

発議第 7 号

令和 7 年 6 月 25 日

木津川市議会議長 柴田 はすみ 様

提出者 木津川市議会議員 西山 幸千子

賛成者 木津川市議会議員 宮嶋 良造

北陸新幹線の京都市内大深度トンネルルートに対し

慎重な対応を求める決議について

上記の決議を、木津川市議会会議規則第 14 条第 1 項の規定により、別紙のとおり提出します。

北陸新幹線の京都市内大深度トンネルルートに対し 慎重な対応を求める決議（案）

現在、北陸新幹線の敦賀から大阪への延伸に関して、いわゆる小浜ルートとして敦賀から小浜を経由し京都市内の大深度地下にトンネルを建設する計画について、環境アセスメントが進められている。

この計画については、住民はもちろん様々な団体や専門家から、問題があり撤回すべきだとの強い意見が京都市へも届けられており、京都市議会でも大深度トンネルルートに反対する決議が可決された。

地下水への影響、ヒ素を含む可能性のある大量の残土の処理、工事期間中の渋滞、地元負担の非提示、住民への情報非開示、歴史的・文化的建造物への影響、採算性などについて問題のある状況で、現在の計画をこのまま進めることは、京都市のみならず京都府民の未来に向けて重大な問題を招くことが容易に推察される。

よって、京都市内大深度トンネルルートに対して特に慎重な対応と府民へ説明されることを求め、決議する。

令和7年6月25日

木津川市議会